

TPA Newsletter

Vol.94 Oct.—Dec. 2023



平素よりTPA・JTECSに格別のご支援・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

泰日経済技術振興協会 (TPA) 日本語ニュースレター “TPA Newsletter” 10月- 12月号を
お届けいたします。今後とも、変わらぬご支援・ご協力をお願い申し上げます。

TPA ACTIVITY REPORT

最近の活動

TPA CHARITY RUN 2023

第7回 TPA チャリティ・ラン 2023

“TPA チャリティ・ラン 2023” を2023年10月29日 (日) にラマ9世記念公園に
おいて開催いたします。TPA チャリティ・ランの収益は、自閉症タイ財団 (Autistic Thai
Foundation) に慈善団体に寄付します。

名称 : TPA チャリティ・ラン2023 日時 : 2023年 10 月 29 日 (日)
時間 : 午前 5:00 - 午前 8:00 場所 : ラマ9世記念公園 ゲート 4 (ダオルアン ゲート)
種目 : 5 キロ・ラン (fun run)、10 キロ・ラン (mini marathon) 参加費 : 550バーツ
申込受付期間 : 本日～2023年 10 月 9 日 (定員になり次第、申込期限前でも募集を締め切ります)
申込先 : <https://race.thai.run/tpacharityrun2023>
問い合わせ : 02-258-0320 内線 1111, 1113 E-mail: tparun@tpa.or.th
ニュースや詳細 : <https://www.facebook.com/TPACharityRun/>



INTRODUCTION OF TPA ACTIVITY

TPA活動紹介：付属語学学校

タイ語コース

初級会話コース

文法メイン 基礎から応用まで、しっかり勉強したいという方におススメ！

アルファベット表記で標準的な発音の仕方、基本的な日常会話を練習します。

買物、簡単な道順の説明、料理の注文ができたり、自分のしたいこと、感想、病状などについて話せるよう学習します。

会話メイン いろいろな場面で簡単な日常会話ができるようになりたい。気楽に勉強したいという方におススメ！

短期間で会話のキャッチボールができるようになります。コースの修了後は買い物、レストランの予約、料理の注文、マンションでトラブルが発生した際のやりとりなど、タイでの生活に必要なコミュニケーション能力が身に付きます。

詳しいコース案内: <http://www.tpa.or.th/slc/activity.php?id=170>



泰日経済技術振興協会 付属語学学校

受付時間 : 月～木 08:00-19:00 金～日 08:00-17:00

Tel: 0-2258-0320 Ext. 1640-3 メール: thschool@tpa.or.th



日本人対象 セミナー・研修のご案内

タイ労働省労働福祉保護局認定【安全管理者講習】新省令に伴う研修再開のお知らせ

今年6月より弊協会では新省令「**仏暦2565年（2022年）職場における安全な業務遂行のための安全管理者、部門、又は組織の配置について**」に基づき、毎週講習会を実施しております。

新省令では対象が新たに拡がり、**3つのカテゴリー64業種の事業場に適用され、各カテゴリーにより2名以上、または20名以上の従業員を有する事業場の全ての従業員が職位別（管理者レベル、職長レベル）の安全管理者に任命され、任命後120日以内に労働福祉保護局が定める職位別の研修（安全管理者講習）を修了することが義務付けられました。**

リスト3のカテゴリーについては新たな業種や事業場が追加され、特に**10番目の項目に該当する事業場**が多く、各企業でも対象事業場について改めて確認をする必要性があります。

【新規対象として追加となったリスト3の事業場】

	事業場
1.	金融機関事業法に基づく金融機関事業
2.	証券取引法に基づく証券事業
3.	協同組合法に基づく協同組合
4.	生命保険または損害保険に関する法律に基づく生命保険損害保険に関する法律による
5.	質屋に関する法律に基づく質屋
6.	映画またはドラマのスタジオ
7.	植物園
8.	スタジアムまたはレクリエーション
9.	娯楽のために音楽公演やその他の公演を手配することにより、食品、酒、その他の飲み物を販売する場所
10.	リスト1またはリスト2による事業場の管理事務所

「事業場」とは？

労働者が働く使用者の各単位

事例 1



工場とその事務所は同じ場所で立地する場合は1つの事業場としてカウントされます。

事例 2



2つの工場が別の場所で立地する場合は2つの事業場としてカウントされます。

事例 3



それぞれの場所で立地する2つの工場と1つの事務所がある場合は3つの事業場としてカウントされます。



泰日経済技術振興協会（TPA）では、新省令の施行に伴い、安全管理者講習の**研修認可機関**（登録番号 ฅ1.13-66-017）としての認可を受け、研修終了後に**タイ労働省労働福祉保護局認定の修了証明書を発行**しております。

★お問い合わせ先・お申込み先★

泰日経済技術振興協会 研修部



（日本語） 笹嶋 Tel : 02-717-3000-29（内線 754） E-mail: japanese.course@tpa.or.th

TPAサービス紹介

出版部の書籍およびサービス



สำนักพิมพ์ ส.ส.ท.
สมาคมส่งเสริมเทคโนโลยี (ไทย-ญี่ปุ่น)



教科書や工業や科学技術に関するテキスト、学術書、技術書、実用書および日・中・韓・タイ語のテキスト・学習参考書を数多く出版し、印刷物および電子書籍の形で各種経路を通じて販売しています。

技術者・工業技術の教科書

エンジニアや理工系学生向けの技術教科書・参考書および一般向けのビジネス書に関する書籍や電子書籍（e-Book）等を多数出版しています。

語学・文化教科書

日本語、中国語、韓国語の教科書・参考書のほか、日本人向けタイ語テキストも出版しています。技能別参考書、辞書など、高校・大学生から社会人まで様々な学習ニーズに対応しています。

Digital Content

ウェブサイトから利用できるストリーミング等のデジタルコンテンツサービス (Digital Content) を提供します。



Publishing Service

書籍・学術論文のデザイン・印刷サービスを提供します。お客様のご要望・ご予算に合わせた書籍デザイン、製本および印刷を承ります。

お問い合わせ

Website • tpabook.com • tpapress.com • tpadigihub.com • tpa.or.th/tpapublishing

Email • book4u@tpa.or.th • tpapress@tpa.or.th @tpabook tpapress



TPA ANNOUNCEMENT

刊書籍



『目指せ! タイ語の達人』 275バーツ

(TPA Press 発行, Sirilak Sirimachan 著)

ネイティブが使う自然なタイ語200文型、用例800文以上を収録! 日本人の思考と感覚に合った文法解説で、分かりやすい! 発音記号付きで、タイ文字が読めなくても楽々マスター! 単語ごとに対訳をつけた画期的な構成だから、辞書なしで独学できる! 今より一歩進んで、タイ語能力を向上させたい人に最適! 生き生きとしたタイ語表現を身に付けよう!

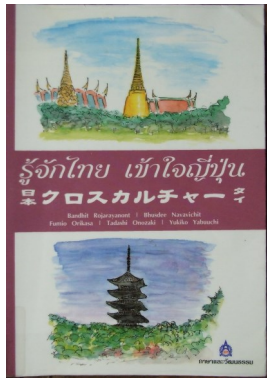
『実践! 職場で使えるタイ語会話』 550バーツ

(TPA Press 発行, Pacharee Chingprasertsuk, Petcharat Krisapongwanit, Sirilak Danvanichkul, Yoshiyuki Fuji 著)

タイ語のビジネス会話を学習したい方におすすめです。電話応答、ホテル予約、面接など、仕事をするときによく出会うシーンが項目別に紹介されます。タイ人の考え方や習慣についての説明もあり、タイ人と仕事するために役に立つ情報がたくさん。付属CDで発音を確認することができます。



【お問い合わせ】 Tel. 02-258-0320-5 Ext. 1611, 1630, 1660, 1662, 1714
E-mail : tpapress@tpa.or.th TPA PRESS website : www.tpapress.com
Facebook : www.facebook.com/tpapress



(本講座はTPA書籍「日本 クロスカルチャー タイ」から内容を一部抜粋しています)

◆ パホンヨーティン通り (国道1号線) (พหลโยธิน)

戦勝記念塔を起点にチェンライ県メーサーイまで北へ延びる幹線道路の通称。1932年に起きた立憲革命に功績のあったポット・パホンヨーティン大将を記念して命名された。

◆ スクムビット通り (สุขุมวิท)

プルンチット通りの東端にある線路 (マカサン駅からクロントイ港に繋がる) を起点に東進し、カンボジアとの国境 (トラート県) まで延びる全長約1,000キロの基幹路線で国道3号線。タイの道路整備に尽力した初代国道局長プラピサーン・スクムビットの功績を称え、1950年にラーマ6世によって命名された。

◆ ペットカセム通り (เพชรเกษม)

トンプリー地区にある大ロータリー (ウオンウィエンヤイ) を起点にマレー半島を南下し、マレーシアとの国境・ベトンまでを結ぶ全長約1,500キロに及ぶ基幹路線で、国道四号線。ピブン首相当時 (1950年頃)、国道局長だったルワン・ペットカセムウッティサワン (1900年生まれ) が、この国道造成に功績があったことから、その姓を関して命名された。

◆ ペットプリー通り、ニューペップリー通り (เพชรบุรี, เพชรบุรีตัดใหม่)

チットラダー宮殿の東部に東部にあるヨマラート橋からプラトゥーナム市場のあるチャルムロック地内までを繋ぐ道路。その後、ペップリー通りはエカマイ通りまで延長され、この部分がニュー・ペップリー通り (タイ語ではペップリー・タットマイ) と命名された。

◆ ウィッタユ通り (วิทยุ)

ラーマ6世時代の海軍司令官であるソムデット・チャオファー・クロムプラナコンサワン・ウオラピニット元帥 (ラーマ5世の第33子) により海軍のラジオ局 (当時はラジオテレグラフと呼ばれていた) が設置された。後に、ラーマ6世により「ラジオ」の翻訳語が「ウィッタユ」と決められた。その後、プラチャオ・ボロムウオントウ・クロムプラカンペンペット・アカラヨーティン陸軍大将 (ラーマ5世の第35子) が交通・商業大巨だった時にタイ国営ラジオ局がオンアーン運河の河口にあった郵便局に開設されて、一般向けにラジオの試験放送を開始。1928年にラジオ局の施設を士官高校の跡地 (現在のルンピニーナイトバザール) に移転し「クルンテープ・ラジオ局・サーラーデー7」と呼ばれた。

この後、ラーマ4世通りとプルンチット通りを結ぶ道路が造成された際、同ラジオ局にちなんで「ウィッタユ通り」と命名され現在に至る。英語表記ではウィッタユ (無線・ラジオ) の英語訳から、ワイヤレス通りと呼ばれている。「ウィッタユ」の語源は、稲妻光線や、電極からスパークした際に発する光線をさすサンスクリット語の「ウィッタユット」と考えられる。

※「日本 クロスカルチャー タイ」は、TPA Book Center各書店、バンコク日系書店などにて好評発売中です (199パーツ)。上記の紹介例をはじめとする124の事例をもとに、日本人がタイで生活・仕事をする上での注意点、タイ人スタッフとの接し方、タイ社会のタブーなどを面白く解説した書籍となっています。

編集・発行

泰日経済技術振興協会 (タイ語略称: ソーソートー)

Website: <http://www.tpa.or.th>

お問い合わせ: Tel. 0-2258-0320, tpajapanese@tpa.or.th

スクムビット本館 (スクムビットソイ29)

5-7 Sukhumvit Soi29, Bangkok 10110 Tel. 0-2258-0320 Fax. 0-2662-1017

- 語学事業 (日本語、タイ語、英語、中国語、韓国語)
- 出版事業 (語学テキスト、技術書、文化本、日本語書籍からの翻訳出版を含む)

パタナカーン新館 (パタナカーンソイ18)

534/4 Pattanakarn Soi18, Bangkok 10250 Tel. 0-2717-3000 Fax. 0-2719-9481

- セミナー研修事業 (技術、経営など)
- 工業計測器気の校正、環境検査事業



無料

事前登録者限定



ただいま募集中

タイ版スマートモノづくり応援隊成果発表セミナー ー問題発見手法ワークショップー

本セミナーでは、日本国経済産業省とタイ国工業省が、タイ製造業のデジタル化促進のために連携して取り組んできた人材育成プロジェクト「タイ版スマートモノづくり応援隊」の成功事例発表に加え、プロジェクトの問題発見手法体験ワークショップを実施いたします。



タイ版スマートモノづくり応援隊事業では、これまでの4年間（2019年～2022年）でIoT化支援指導員68名を育成し、日本人の専門家から指導を受けた現場カイゼン手法を活用し、実習先企業で現場カイゼン活動を実施し、自動車部品・食品加工・空調設備工場からなる計12社の改善指導を行い成功に導きました。セミナーではこの成功事例をご紹介しますとともに、問題発見手法体験ワークショップでは、工場指導で用いられる問題発見手法のひとつであるIVI（Industrial Value chain Initiative）手法を体験していただきます。

さらに、課題解決手法を社内展開を希望される企業様には、IoT化支援指導員が貴社に訪問し、現地指導を実施いたします。詳細は以下をご参照ください。

日程と内容

期	1回目	2回目	3回目	4回目
コース番号	U23PJ001SC	U23PJ002SC	U23PJ003SC	U23PJ004SC
セミナー期間	2023年7月26～27日	2023年9月21～22日	2023年11月15～16日	2024年1月17～18日
現地指導期間	2023年8月1～30日	2023年9月25日～10月24日	2023年11月17～12月15日	2024年1月19日～2月16日
募集期限	2023年7月19日	2023年9月13日	2023年11月8日	2024年1月10日
講師	ナカリン先生	ユッタボン先生	ナカリン先生	ユッタボン先生
所	TPA ソイ バッタナカン 18	アユタヤ	チョンブリー / ラヨン	サムットサコーン
応募方法				

お問い合わせ : 診断部 パニター又はスパコーンまで ☎ 0 2717 3000 内線 629、635

✉ Eメール : panita@me.tpa.or.th、supakorn@tpa.or.th 🌐 www.tpif.or.th

事業内容

1. ワークショップ（体験セミナー）：スマートモノづくり実現に向けてのIVI手法の適用方法 2 日間
2. IoT化支援指導員の企業訪問指導3日間（希望申し込みされた5社へ実施予定）

コース内容



1. IVI手法に基づいたスマート企業訪問指導ものづくりの体験
2. 成功事例紹介「タイの事例にみるスマートものづくりの成功要因」
3. KJ法の考え方を活用した課題抽出（困りごと）方法
4. Small Startの考え方に沿った改善及びデジタルシステムの設計（AS-IS、TO-BE、TO-DO）

本事業参加で期待できる成果

1. 30-50%のコスト削減の可能性
2. IVI-Model の考え方に乗っ取った問題解決法の理解促進
3. アナログなシステムから、低コストでデジタルプラットフォームへ移行でき、しかも生産性向上、コストの削減、納期達成という素晴らしい成果が得られる。
4. 企業内のスマート人材育成、各企業の独自の生産工程に見合ったDXの第一歩を適切に展開できる



参加条件



1. 製造業の中小企業
2. ワークショップ参加 企業3名 / 社
3. 企業訪問指導 経営層の、プロジェクトの実施に対するコミットと、支援する姿勢。
4. 企業訪問指導 経営層とチームメンバーが、プロジェクト全体に参加できる体制。
5. 企業訪問指導 人材および基本的な技術を持つ企業。
6. 企業訪問指導 成果について事例として公開できる。公開前に承諾を得る
7. 申し込み多数の場合には事務局で選考の上お知らせいたします。



本セミナーは、経済産業省のタイDX推進人材登録制度支援事業の一環として、一般財団法人海外産業人材育成協会（AOTS）からの再委託を受け、泰日経済技術振興協会（TPA）の協力を頂きながら日タイ経済協力協会（JTECS）が実施いたします。

備考

* Smart Monodzukuriとその成功例の詳細については、以下のJTECS HPよりご覧ください。
<https://www.jtecs.or.jp/category/smamono/>

お問い合わせ：診断部 パニター又はスパコーンまで ☎ 0 2717 3000 内線 629、635

✉ Eメール：panita@me.tpa.or.th、supakorn@tpa.or.th 🌐 www.tpif.or.th